

## 代々木病院の理念

ヒューマニズムにもとづく医療・介護の実践

## くらしと健康

No. 699

1部60円

友の会会員は会費に含まれています

発行 東京労働者医療会代々木病院

院長 河邊 博正

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7

TEL 03(3404)7661

http://www.tokyo-kinikai.com/yoyogi

2026年  
1月号

新年、明けましておめでとうございます。  
昨年も「健康まつり」

## 院長あいさつ

河邊 博正

新年、明けましておめでとうございます。  
昨年も「健康まつり」

「健康講座」の開催、地域での「健康チェック」活動など「地域の健康づくり」を大切に、まちづくりの一助となるよう努力してまいりました。一方で、医療機関は全国的に赤字経営を余儀なくされ、医師会をはじめとした病院各団体から「地

域治療は崩壊寸前」と警鐘を鳴らし、医療機関への緊急的な財政支援と診療報酬引き上げ改定を求め様々な取り組みを行っています。年頭にあたり、地域医療を守り、安心して住み続けられるまちづくりを目指し、友の会、地域の皆様と一緒に手を取りながら、地域の皆様と一緒に向かっていく思います。本年もよろしくお願い申し上げます。

## 謹賀新年

2026年元旦 代々木病院 職員一同



看護部



リハビリ室



健診課



透析室



栄養課



精神科デイケア



総務課



患者サポートセンター



訪問リハビリ



訪問診療

おめでとうございます。この数年同じ事を書いているが、相変わらず国内外共に「おめでとう」とは言いがたい状況が続いている。国内では排他主義的なポピュリズムが伸張し、ネットやSNSだけではなく、国政レベルでの発信も増えた。ほとんどがフェイクや煽動であるが、経済や社会不安が発する閉塞感もあり、影響範囲は拡大しているようにも見える。もつとも海の向こうでは大統領自らが同様の事をしており、国内ポピュリズムの後押しになつていて世界へも影響は大きい。国内不安の目をそらす手段としてポピュリズムが使われてきたのは歴史が証明しているが、21世紀になつても変わらないどころか、通信手段の進歩により伝達が秒単位になつた分熟考する時間を持つため、より危険な状況だと思う。これらはトランプ大統領を選出したように、民主主義的決定プロセスを経てくるものとなる。私たちに出来ることは情報に踊らされず、軽率に走らせず、一つよく見て、考えて行動する事で明るい話題を取り上げられる社会にしたい。ひ)

## 千駄の萱